

平成29年度福岡県シルバー人材センター連合会 安全標語最優秀賞作品

気を抜くな 慣れた作業に ひそむ事故

安全就業促進大会開催される

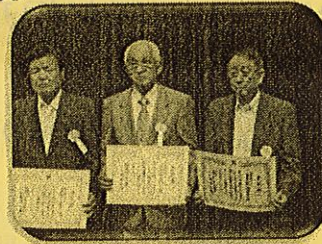
平成29年8月31日(木)福岡市立東市民センター「なみきホール」

『参加者』

園 靖則(理事長) 三苫 光男(理事・安全就業推進委員長)
中牟田勇雄(理事・安全就業推進委員) 富山 巽(理事)
岩田 一夫(理事) 瀬上 三義(安全就業推進委員)
青柳 彰造(事務局次長) 馬見塚 務(職員)

平成29年8月31日(木)、福岡市立東市民センターにおいて、福岡県シルバー人材センター連合会主催の、「安全就業促進大会」が開催されました。その中で当センターが「安全就業優良センター」の一員として二年連続で表彰されました。

代表して園 靖則理事長が、壇上で受賞されました。



右端 園 靖則理事長



但し、今年度は、剪定作業中に転落、(6月)自転車同士の交通事故(6月)が発生しております。幸い長期入院等の重篤事故ではありませんでしたが、三脚の固定、一旦停止または下りて交差点に進入する等、もう一步安全に対する注意があれば防げた事故ではないでしょうか。

スズメ蜂等に注意しましょう

8月から11月にかけて蜂が攻撃的になる危険機関です。また8月から9月が巣の拡張期で巣に近づくと蜂は巣を守るため外敵に攻撃を加えます。

蜂は、「警戒」⇒「威嚇(カチカチ音)」⇒「興奮」⇒「攻撃」の手順を踏むそうです。カチカチ音をきいたらそっと逃げましょう。蜂は、山林に多く生息していますが、住宅の庭木、特に剪定がされていない木、ツツジ等の植え込みには注意が必要です。

白い帽子、衣服の着用、整髪料や香水は要注意、蜂の巣をゆすらない等を参考にしてください。

※ 息苦しさや動悸、吐き気、じんましんや顔の紅潮といった、ショック症状の兆候があらわれた場合は、大至急、医療機関を受診すること。

※ 休ませて様子を見るときは、誰か必ず付き添い一人にしないこと(症状が急変した時の対応のため)



刺されたときは(参考)

- ・すぐに毒を絞り出す
- ・よく水で洗って冷やす(毒の回りを遅くする)
- ・抗ヒスタミン軟膏等を塗布する(アンモニアは効かないそうです)
- ・病院に行きましょう。



九州北部豪雨被害に対し、心よりお見舞い申し上げます

当センターでは、義援金を贈るため募金箱を設置しております。集まった浄財は、福岡県シルバー人材センター連合会を通じて、被災地復興支援に充てられます。ご協力をお願いします。



義援金募金箱設置